**敷金返還（記載例）**

（注）□欄は，該当事項にレ点を付すか，又は，■に反転させる。

１　被告は，原告に対し，次の金員を支払え。

1. 金　***１２０，０００***　円

　(2)　☑上記金額に対する

　　　　☑令和***元***年　***５***月　***１***日

　　　　□訴状送達の日の翌日

　　から支払済みまで年　　●　パーセントの割合による金員

２　訴訟費用は，被告の負担とする。

３　この判決は，仮に執行することができる。

１　賃貸借契約の内容

　　原告は，被告との間で，次のとおり，賃貸借契約を締結し，引渡しを受けた。

(1)　契約日　平成***１６***年　***４***月　***１***日

(2)　賃借物件

　　　　所在　***千葉県市川市鬼高２－２０－２０***

　　　　名称（アパート名等）及び棟室番号

 　***コーポ市川　１０１号***

　(3)　賃料　金　***６０，０００***　　円

　(4)　賃借期間　　☑　　***２***年　　　　□定めなし

　(5)　交付した敷金の額　金　***１２０，０００***円

　(6)　敷金返還についての約定　☑***建物の明け渡しの１か月後に返還する。***

　　　　　　　　　　　　　　　□定めなし

２　賃貸借契約終了日　　令和***元***年　***３***月***３１***日

３　物件を明け渡した日　令和***元***年　***３***月***３１***日

４　その他の事情

　　□敷金から控除を認める額　金　　　　　　　　　円

　　□返還された敷金の一部　　金　　　　　　　　　円

　　☑***被告は，敷金をリフォーム費用に充当したので，返還すべき敷金はないと言って支払わない。***

 ☑　賃貸借契約書　　☑　重要事項説明書　　□家賃入金関係書類

　□